



JR東労組 (東日本旅客鉄道労働組合)
 東京都渋谷区代々木2丁目2番6号
 JR新宿ビル13F 〒151-8512
 電話 03-3375-5740(代)

2018年5月15日 発行人 村田俊雄 代理 編集人 中山透
 第676号 月2回(1日、15日)発行/一部20円
 (組合員の購読料は、組合費に含む)



JR東労組ホームページは
 ←こちらからアクセス
<http://www.jreu.or.jp/>

第36回定期大会

■日時
6月13日(水) 10:00開会

■場所
さいたま市文化センター



第36回定期大会を成功させ、 新しいJR東労組運動を全組合員で 創り上げていこう!

- スローガン(案)**
- * 「抵抗とヒューマニズム」を根底に据えた職場の声を大事にする
 新しいJR東労組運動を創り上げるために全組合員が決起しよう!
 - * 組合員の雇用を守るために、
 今後の「施策」と新たな「働き方」に真摯に挑もう!
 - * 地域との連帯と信頼を構築し、地元の声を原点到、
 JR東労組が地域社会の存続と発展に寄与するためのたたかいを創造しよう!
 - * 憲法改悪絶対反対! 命と平和を守るネットワークをさらに拡大しよう!

4月12日に「第35回臨時大会」を開催し、職場の声を尊重し、全組合員が納得と共感を持つ運動づくりを12地本ひとつになっておこなっていくことを確認しました。その確認を基に、現在各職場においてJR東労組運動を展開し、新たな一歩を踏み出しています。

第36回定期大会では、JR東労組が30年間貫いてきた「抵抗とヒューマニズム」を原点に職場を基礎として組合員と共に進んでいくべく、スローガン(案)、活動方針(案)の議論をおこない、JR東労組への再結集にむけたスタートを切っていくたいと考えています。そして「安全・健康・ゆとり・働きたい」の実現や、JR東労組としての地域貢献、憲法改悪絶対反対の取り組みなど、全組合員で創り上げていきたいと思います!

憲法改悪絶対反対!
平和で安心して生活できる社会を
自らの手で築いていこう!

安全を脅かす行為は許さない!

列車妨害多発! 警戒しよう!

私たちは「安全第一」に日夜業務をおこなっています。しかし、2月・3月に比べ4月に入り列車妨害が倍増しています。

4月郡山駅構内では、停車していた無人の車両が動き、別の車両と衝突するという事象が発生し、会社は警察に被害届を提出しています。駅や車両への落書きは依然としておこなわれ、トイレットペーパーが燃やされる、備品の盗難や破損など、連続して発生しています。また、5月に入ってから線路内に自転車が投げ込まれる悪質な事象も発生して

も発生しています。

JR東労組は、悪質な列車妨害は乗客と働く私たちの安全を脅かすものであり、絶対に許しません!!

列車妨害などが発生した場合、または不審な事象に気づいた時はすぐに分会・支部・地本へ連絡・報告しましょう。そして事象を共有化し、警戒を強め、安全を守っていきましょう!



どんな些細なことでも
 すぐに報告・連絡をしよう!

日本国憲法が施行されて71年を迎える5月3日の憲法記念日に、有明防災公園で開催された「5・3憲法集会」にJR東労組は約120名が参加し、約6万人(主催者発表)の参加者とともに「9条改悪反対!」の声をあげました。そして、集会では昨秋から全国で集められている安倍政権下での九条改悪に反対する署名が1350万筆を超えたと報告がありました。

一方、日本会議などをはじめ、改憲を求める集会も開催されており、安倍首相は「この1

年間で憲法改正の議論は大いに活性化し、具体化した」と述べ、改憲の意思を示しています。

憲法に対して、それぞれ異なる認識があることは事実です。だからこそ、憲法を改正する前に「平和憲法」と言われる日本国憲法の精神について考え、戦争のない平和な世界、安心して暮らせる社会について多くの仲間と議論を重ねていかなければなりません。そして、政治意識を高め、平和と命と生活を守るための実践につなげていきたいと思います。



最近、長男が自転車で出かけるようになってきた。少しくまきめで購入した。少し大

していた自転車に体のサイズが追い付いてきたのだ。親としては事故など心配すればきりがないが、子供の成長を感じ喜ばしいかぎりだ。乗らなかつた期間が長く錆も目立っていたため長男と一緒にメンテナンスをすることに。錆びた部分はやすりを掛け、チェーンには油を注す。初めてやることに長男も楽しそう

だ。すると、授業ややすり掛けをして作業した時のことを話してくれた。家で子供と過ごす時間は、なるべく学校のことなどその日の出来事を聞くようにしているが、初めて聞いた話に、時間を共有して一緒にやるのが改めて大事なことだと感じた。相手の立場に立つということ、話を聞くということだけではなく、一緒に楽しんだり苦しんだり、その時を共有するということがなんだろう。家族はもちろん、仲間にも通じるものがある。物思いにふけっていると、近くにいた次男が近所の子供たちと楽しそうに笑っている声でずっと我に返った。体だけではなく心休まる良い休日になった。また明日から頑張ろう。(M・N)